

2021 年度情報環境利用アンケート 実施報告

1. 実施概要

実施目的

- ・情報環境の利用状況把握ならびに認知度・満足度の調査
- ・今後の情報環境整備における参考意見収集

実施期間

2022 年 2 月 25 日（金）～2022 年 3 月 25 日（金）

実施方法

- ・Web アンケートシステム「クアルトリクス」を利用。アンケート開始時（対象者全員）にメールにて回答を依頼

対象および回答結果：

対象	対象者数	回答数	回答率	2019年度回答数	2019年度回答率
学生	50,650	5,574	11.0%	5,716	11.5%
教員	5,393	684	12.7%	653	12.3%
職員	1,268	259	20.4%	299	23.6%

※回答率：小数点第 2 位以下は四捨五入

2. アンケート実施に関する総括

大学が提供するシステム・サービスに対する総合満足度はいずれの対象についても約 80 パーセント（学生については約90パーセント）が満足と回答があり、概ね好意的に受け止められています。一方で「利用したことがない」という回答割合が高いサービスも少なからずあることから、利用者のニーズも踏まえつつ、個々のシステム・サービスについて、それらの活用による効果を最大化するための取り組みについて引き続き進めてまいります。

3. ご意見・ご要望について

お寄せいただいたご意見・ご要望のうち、一部を抜粋し、対応状況・予定等についてコメントを掲載しています（文章は一部編集しています）。

なおこちらに取り上げていないご意見・ご要望についても適宜検討を進めてまいります。

大学の提供する情報環境やシステム・サービスへのご意見・ご要望をお聞かせください。

- 無線LANの速度や利用可能範囲を改善してほしい。

オンライン授業受講による学内ネットワークアクセスの急増により、利用に際してご不便をかけております。現在、機器の増設や高速化に向けた対応を順次進めています。

なお、参考までに現在の整備状況については以下をご覧ください。

[無線LAN接続が利用可能な場所（アクセスポイント） | 早稲田大学ITサービスナビ \(waseda.jp\)](https://www.waseda.jp/it/navi)

- 発言が求められるオンライン授業の場合、受講できる教室が少ないと感じる。個室のような場所を増やして欲しい。また電源等の設置も増やしてほしい。

貴重なご意見ありがとうございます。2021年度より、発話授業を主とするオンライン授業での利用を推奨する個人ブース型教室（各席コンセント設置済）の整備を7号館、10号館で開始しています。2022年度秋以降に対象教室を拡張予定です。

- 大学の提供している情報システムに関する情報が入手しづらく、学生間での口コミに頼っている状況である。ここを見れば一目で分かる、というWeb サイトを用意し、学生に周知してほしい。

現状では、大学が提供する情報システムに関する情報はITサービスナビに掲載しています。またオンライン授業に関する情報はLearn Anywhereにも掲載されています。

ITサービスナビ： <https://www.waseda.jp/navi/>

Learn Anywhere： <https://wnpspt.waseda.jp/student/learnanywhere/>

いただいたご意見も踏まえ、今後よりわかりやすい情報提供について検討してまいります。

- 今回このアンケートで、MyPortfolioなどの機能を知りました。学生にとってはとても価値のあるツールだと思うので、もっと周りに知ってもらいたいと思いました。MyWasedaページでMyPortfolioツールを大きく表示させるなど、ツールがもっとたくさんの学生に知られるようにすると良いと思いました。

貴重なご意見ありがとうございます。今後、より多くの学生の皆さんに認知してもらい、活用してもらうための方策を検討してまいります。

- ITサービス系のサイトなのにもかかわらず、スマホに対応していないことが多いため、対応してほしい。まずはスマホで調べるとい人が多い中、サービスを損ねている原因だと思う。特にMyWasedaは使用頻度が高く、改善が望まれる(MyWasedaそのものはスマホでも比較的に見やすいが、そこからつながるほとんどあらゆるサイトがPCレイアウト。成績や科目登録なども含む)。

貴重なご意見ありがとうございます。今後、スマートフォン対応も検討してまいります。

- 約2年、快適にオンライン授業を受けることができました。特にMoodleシステムは授業や課題の進捗・状況が分かりやすく、大変便利でした。

Waseda Moodleが学生の皆さんのオンライン授業受講に役立っていることを嬉しく思います。今後も機能改善などにつとめてまいります。

- オンライン授業が主流となり、パソコンの操作など不安がありましたが、Support Anywhereはじめ、大学が提供して下さるシステムのおかげで不安が軽減されました。

ありがとうございます。今後も安定したサービスを提供できるようにつとめてまいります。

教員向けアンケート

大学の提供する情報環境やシステム・サービスへのご意見・ご要望をお聞かせください。

- 建物によって無線LANの強さに違いがあるように感じます。研究・教育環境の格差につながってしまうので、改善をお願いします。

オンライン授業受講による学内ネットワークアクセスの急増により、利用に際してご不便をかけております。今後、機器の増設や高速化に向けた対応を順次進めてまいります。

- Windows11に更新してZoomが動かなくなり、講義期間中だったのでたいへんに困った。Windows10では動かないアプリもあるため、どのように対処すれば良いかわからない。

大学が提供するシステムに関する推奨環境はITサービスナビに掲載しております。最新のOS、ブラウザについては検証完了後に推奨環境に追加するため、対応に遅れが生じますことについてはご理解いただければ幸いです。

ITサービスナビ：[各サービス・システムの検証済環境 | 早稲田大学ITサービスナビ \(waseda.jp\)](#)

なお、boxやZoomなどのサービスは動作検証の対象外となっておりますので、対応状況については、それぞれのサービス提供元のWebサイトの公開情報にてご確認ください。

- 教室設置のパソコンに接続されたカメラの解像度が低く、教室のホワイトボードの文字の判別が難しい、と学生から何度か指摘された。カメラのアップグレードを希望します。

教室設置のWebカメラ等の設備については、今後随時更新を予定しております。解像度についてはご指摘の点を踏まえてホワイトボードの文字判別に支障がないように考慮して機種を選定を進めます。

- 大学で提供されているITサービスについてより広範に周知いただければ幸いです。たとえばQualtricsは大変有用なツールですので昨年度より研究と教育の両面で利用させていただいていますが、このようなアンケートで利用され

ていることを知って初めて大学が契約をしていることを知りました。

ITサービスに関する情報提供については課題が多くあると認識しております。現在、利用者が必要な情報により簡単にたどり着くことができ、課題の自己解決率を高めるための仕組みを検討しています。

- TeachAnywhereについて、一通り説明があるのは確かですが、具体的に操作が分からないケース等について、こうしたら解決できるといった、具体的なケースをベースにした説明もあるとより使いやすくなると感じます。

Waseda Moodleの設定方法などについて、もっとわかりやすい説明をというご意見を多数いただきましたので、Teach AnywhereやWaseda Moodleマニュアルの改善を含め、今後より丁寧なサポートを検討してまいります。

- Office 365 Education、Slack、Google ドライブ、その他クラウドサービスをより自由に利用できるようにしてほしい。

利用サービスの拡充については、同様の意見を多くいただきましたので、今後検討を進めてまいります。

職員向けアンケート

大学の提供する情報環境やシステム・サービスへのご意見・ご要望をお聞かせください。

- 他箇所を含めた職員の業務スケジュールをOutlookで共有するべき。職員内でのスケジュール調整（メール）に時間がかかりすぎているため。また、会議室等もすべてOutlookでスケジュール管理してほしい。

箇所利用展開へ向けて準備を進めております。

- 経理処理業務フローのペーパーレス化を促進してほしい。

電帳法への対応とあわせて経理処理の電子化を進めるべく準備中です。

- Teamsは便利であると感じるが、使い方もまだわからない機能がたくさんある。活用方法を知る機会を設定してほしい。

Teamsの利用方法については、以下のWebマニュアルを活用してください。

[Teams FAQ](#)

また、Teamsに全職員を対象としたグループ「PJ_E1_職員業務トランスフォーメーション」を開設しており、その中に以下のチャットグループを設置しています。今後、こちらでも便利な利用方法などを共有していきますので、是非ご活用ください。

01_共有_Good Resources

02_共有_Good Practices／TIPS

03_疑問解消・お困りごと相談

- 教員・学生・職員の三者が使用できるFlowLitesのようなワークフローシステムを導入してほしい（例えば学生が申請書類を申請し、教員がその内容を確認の上、承認する。最終的には管理箇所で内容を確認し承認や差し戻しが行えるようなシステム）。

2021/1/18掲載のMyWasedaお知らせ『諸手続きの電子化について◆職員自身による業務の電子化・自動化トレーニング（オンデマンド）』受講のご案内』のとおり、現在大学では各種手続きの電子化・自動化を推進しています。教職員の承認を要する手続きも要件次第では提供されているツールを活用して電子化・自動化を行うことが可能ですので、まずはWebマニュアルや研修コンテンツを確認し、検討を進めてください。

- 情報システムの問い合わせ窓口が複数あって、わかりづらい。問い合わせ先を探すのに時間を要するため、連絡窓口は絞って、相談内容によって振り分けられるようにしてほしい。

現在、問合せフローやシステムの改善に向けた検討を進めています。新しい仕組みでは利用者が問合せ窓口を探さなければならない煩わしさを改善することを目指しています。

以上